

令和6年9月30日

【照会先】

神奈川県労働局 労働基準部 安全課

課長 塚田 和男

安全専門官 生田 悟

(電話) 045(211)7352

報道関係者 各位

「リスクアセスメントを学びなおす」

～製造業の事例を参考に～

をテーマに講習会を開催します

神奈川県労働局では、死亡災害が7月以降多発しており、また、来年度は、リスクアセスメントが労働安全衛生法で努力義務化されてから20年の節目となることから、安全管理水準の高い製造業の事例を学ぶことにより、各事業場の労働災害防止を効率的に進められるよう、「リスクアセスメントを学びなおす」をテーマとした講習会を令和6年10月29日（火）に横浜市（横浜市開港記念会館）、令和6年11月28日（木）に平塚市（平塚市中央公民館）で開催します。

横浜会場では、令和6年度神奈川県労働局長表彰を受賞した事業場による安全衛生管理の事例発表、平塚会場では、他の模範となる安全衛生管理の取り組みを行っている事業場による事例発表を行っていただくこととしており、大変貴重な機会となっております。また、現状のリスクアセスメントの課題や今後についても当局の担当からご説明します。

さらに、来年1月1日からの労働者死傷病報告の電子申請義務化についても、ご説明をします。

【開催概要】

- | | |
|-------|--|
| 1 日 時 | ①横浜会場 : 令和6年10月29日（火）13:30～16:30頃まで
②平塚会場 : 令和6年11月28日（木）13:30～16:30頃まで |
| 2 会 場 | ①横浜市開港記念会館 講堂（横浜市中区本町1-6）
②平塚市中央公民館 大ホール（平塚市追分2-20） |

3 内 容

①横浜会場	②平塚会場
(共通) 最近の死亡災害の傾向から見るリスクアセスメントの課題と今後について	
安全衛生管理活動の事例発表 1 株式会社レゾナック・セラミックス 横浜工場 2 タカナシ乳業株式会社 横浜工場 3 キヤノン株式会社 綾瀬事業所	安全衛生管理活動の事例発表 1 横浜ゴム株式会社 2 東邦チタニウム株式会社 茅ヶ崎工場 3 日産自動車株式会社 追浜工場
(共通) 労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要について	

- 4 申込方法 大会に参加される場合は、別添講習会案内により専用ウェブサイトにアクセスして、お申し込みください。
- 5 その他 会場に駐車場はありませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。

別添資料

別添講習会案内 講習会開催案内リーフレット (横浜会場・平塚会場)

取材申込

神奈川県労働局労働基準部安全課

電話 045-211-7352 (担当 いくた 生田)

E-mail: anzenka-kanagawakyoku@mhlw.go.jp

リスクアセスメントを学びなおす

— 製造業の事例を参考に — **横浜会場**

**安全担当
者必見!**

主催者：神奈川労働局、管下労働基準監督署

リスクアセスメントの実施が努力義務化となってから、来年度で20年の節目となりますが、様々な問題が明らかになってきています。

本講習会では、問題点を整理するとともに、実際の取組事例を参考に安全管理を進めていただくための内容となっています。

神奈川労働局長表彰を受けた事業場の安全衛生の取組みを聴講できる貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください。

また、来年1月1日から労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要についても、ご説明をいたします。

令和6年10月29日^(火)

時間/13:30~16:30

開場/12:50~ (予定)

横浜市開港記念会館 講堂

(横浜市中区本町1-6)

みなとみらい線日本大通り駅出口1から徒歩1分

参加費無料!

事前申込先着350名

お 申 込 み



10月24日までに左の二次元コードもしくは、
<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/briefings/MzM5Mg==/c0fa0aff17f8445e93595ffa6b58aab6>
からお申込みください。

講習会内容 (予定)

- ①死亡災害の傾向から見るリスクアセスメントの課題と今後について
- ②事業場における安全衛生活動事例について
 - 1) 株式会社レゾナック・セラミックス 横浜工場
 - 2) タカナシ乳業株式会社 横浜工場
 - 3) キヤノン株式会社 綾瀬事業所
- ③労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要について

お問い合わせ 神奈川労働局労働基準部安全課 045-211-7352

リスクアセスメントを学びなおす

— 製造業の事例を参考に —

平塚会場

安全担当
者必見!

主催者：神奈川県労働局、管下労働基準監督署

リスクアセスメントの実施が努力義務化となってから、来年度で20年の節目となりますが、様々な問題が明らかになってきています。

本講習会では、問題点を整理するとともに、実際の取組事例を参考に安全管理を進めていただくための内容となっています。

神奈川県内の安全衛生水準の高い事業場のリスクアセスメントの取組みを聴講できる貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください。

また、来年1月1日から労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要についても、ご説明をいたします。

令和6年11月28日^(木) 時間/13:30~16:30
開場/12:50~ (予定)

平塚市中央公民館 大ホール

(平塚市追分1-20)

平塚駅北口または西口から徒歩15分

参加費無料!

事前申込先着350名

お 申 込 み



11月22日までに左の二次元コードもしくは、
<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/briefings/MzM5Mw==/09c7a238464840f8900425816d827b0a>
からお申込みください。

講習会内容 (予定)

- ①死亡災害の傾向から見るリスクアセスメントの課題と今後について
- ②事業場における安全衛生活動事例について
 - 1) 東邦チタニウム株式会社 茅ヶ崎工場
 - 2) 日産自動車株式会社 追浜工場
 - 3) 横浜ゴム株式会社
- ③労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要について

お問い合わせ 神奈川県労働局労働基準部安全課 045-211-7352